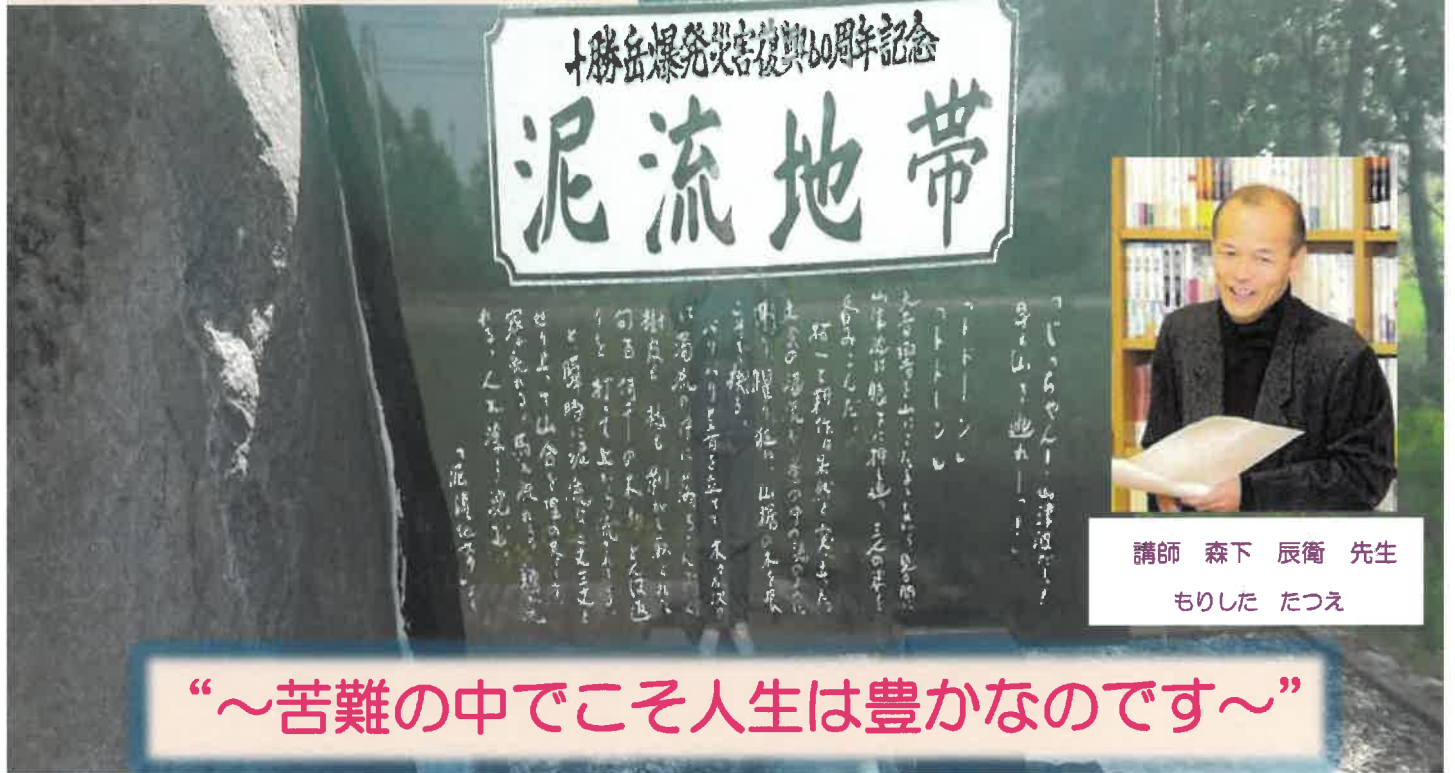


三浦綾子文学講演会



講師 森下 辰衛 先生
もりした たつえ

“～苦難の中でこそ人生は豊かなのです～”

大正末年十勝岳の噴火により発生した泥流は家も学校も夢も愛する人も押し流していった。貧しさに耐えながら明るく誠実に生きる兄弟の上にも泥流は容赦なく襲いかかる。真面目に生きても無意味なのか？苦難の意味を問う感動巨編歴史小説。多くの人を励まして来た、三浦綾子著『泥流地帯』その核心のメッセージを、森下先生が楽しく分かりやすく、熱く、そして深くお話しします。

森下辰衛（もりしたたつえ）先生

1962年岡山県生まれ。1992年から2006年3月まで福岡女学院短大および大学で日本の近代文学やキリスト教文学などを講義。2001年より九州各地で三浦綾子読書会を主宰、2011年秋より同代表。2006年、家族とともに『氷点』の舞台旭川市神楽に移住し、三浦綾子記念文学館特別研究員となる。2007年、教授の椅子を捨てて大学を退職して以来、研究と共に日本中を駆け回りながら三浦綾子の心を伝える講演、読書会活動を行なっている。

著書に『『氷点』解凍』（小学館）、『塩狩峠』の続編小説『雪柳』（私家版）、『あらすじで読む三浦綾子 名著36選』編著監修に『三浦綾子366のことば』『水野源三精選詩集』（いずれも日本キリスト教団出版局）がある。NHKラジオ深夜便明日への言葉、テレビライフラインなどに出演。

2026年 7月18日 (土)

13:30~15:00

(13:00より開場)

参加費：自由献金

会場：松阪コミュニティチャーチ

〒515-0831

松阪市岡本町430 ☎ 0598-22-2947

主催 松阪三浦綾子読書会

お問い合わせ先 shumaimai725@gmail.com

Google マップ
地図 QRコード



お問い合わせ先
メールアドレス QRコード

